



※定住外国人子ども奨学金ニュースレターWeb版は個人情報などの都合上、内容を一部変更しています。

第5期奨学生選考の任を終えて

この度、第5期奨学生の選考委員を務めました。実は第1期生の選考委員も務めましたので、今回が2回目でした。5年目ですからある程度選考が楽になっているのかと想像していましたが、やはり今回も悩みました。ここで「楽になる」という意味は、選考基準を点数化するなどして機械的に上位3名が選ばれるようなあり方です。例えば他の奨学金を考えると、奨学金の必要度（生活の困窮度）と学業成績の二つの指標から選考が可能なのが多くみられます。ところが、本奨学金は、もう一つの重要な選考基準として、自らのコミュニティに貢献できる若者、日本以外にルーツをもつ子どもたちのロールモデルとなり得る人材として期待できる若者であることが求められます。経済的状況、学業成績、ロールモデルのすべてを満たしている者とそうでない者が明確にわかれているのであれば、選考は容易です。ところが実際は、苦しい選択を迫られています。例えば、こんな子どもたちを3人の枠に入れられない現状をどう思われるでしょうか。本人なりに精一杯努力をしていますが、来日から日が浅かったり、教師や友人との関係に苦しむことで学業成績が振るわないけれども、同じ立場にある年下の子どもたちへの思いに溢れ、自分も忙しい中で出来る限りのサポートをしている子どもたち。また別のケースとしては、日本人の子どもがいる世帯の平均的な所得と比較すれば、圧倒的に苦しい経済状況にある世帯に暮らしているけれど、より経済的に苦しい世帯の応募者もいることから、3人という枠からは落ちてしまう状況が生じます。

さらに、滞日期間や親の母語と、日本語能力との関係をどこまで考慮するかも課題ではないでしょうか。一般に、日本で暮らした期間が長ければ長いほど、親が日本語話者であるほど、子どもたちの日本語能力は高くなります。中学3年生という段階ですでに様々なバックグラウンドをもつ子どもたちが一斉に応募してきますから、日本語能力の高い子どもたちは、良い申請書を書ける、面接で自分の意思を正確に伝えることができる、という点から選考上有利になります。そうすると、来日から日が浅い子どもたちが選ばれるチャンスが狭まってしまいます。スタートラインがばらばらの子どもたちの状況がある程度考慮したうえで（つまり、後れをとっている子どもの選考基準を少し引き上げてから選考するなどの配慮をしたうえで最終的な選考に入る、等）、公平に選考できる方法はないのだろうかと悩みました。

こうした悩みの最も単純な解決策は、奨学金への寄付が安定的にかなり増加し、採用枠が毎年増えていくことです。しかし現実的には、寄付金など資金調達の努力を皆で継続していきつつ、選考にあたって、毎年時間をかけて議論を重ねていくことが必要なのかもしれない。

Y.T（定住外国人子ども奨学金実行委員会委員、神戸学院大学教員）

奨学生からのメッセージ

皆さまからの暖かいご支援のおかげで、無事 2 期生が卒業することになりました。2 期生 3 人の進路は、O さんは神戸夙川学院大学に、M さんは京都外国語大学に、A さんはトヨタ神戸自動車大学校にそれぞれ進学します。

また 1 期生の K さんが見事筑波大学に合格しました！

そして、今年も新たに 5 期生 3 人が加わりました。ここでは奨学生の声をお届けします。

H さん(3 期生)

「十年後に私はこうなりたい」

今高校 3 年生で大学受験を控えています。高校で止まらずにもっと勉強したくて大学進学をきめました。将来どこの国に行っても活躍ができるような人になりたいですので、大学に入ってから勉強を頑張りたと思います。

日本だけでなく、勉強して、アメリカにも留学したいです。母語のベトナム語、日本語、英語が自由自在に使えるようになりたいです。

将来技術者になって、自分にしかできない事を一つでも身に着けたいので、一生懸命勉強に励みたいです。

S さん(3 期生)

「今、世界や社会に必要なもの」

今の日本はとても経済的に発展しています。もちろん人材などの者を必要としています。では、人材として社会に何かを使われるように、今から勉強がいります。私的には今の世界や社会では、言葉が一番必要です。世界の共通語は英語で、それは力をつかないといけないし、社会はもっとほかの言葉ができる人を求めていますから、そこはちゃんと意識をしてやります。

でも今の世界や社会はとても変化が速くて、いろんな新しい物がでてくるから、私たちはその新しい物についていけるように、臨機応変に対応しなければならないです。社会を生きられるように、慣れなければならないです。世界はとても進化しているから、私もそれについていけるように、自分がやりたい事に向かって、いまから一生懸命勉強しなければならないと思います。

T さん(3 期生)

「今」

私は、今年で高校 3 年生になりました。そして受験生になります。

将来の目標、夢にちゃんと進めて歩んでいられてるか、正直自分でもわかりません。それは、いけない事だとわかっているけど、不安だらけです。多分この 1 年間その気持ちで生活していきそうです。でも、自分の目標・夢は諦めたくないです。なんとしても頑張りたいです。

周りの人に迷惑掛けてしまうかもしれないけどその迷惑を掛けた分むだにしないよう頑張ります。今は、自分ができる事を精一杯、コツコツとやりとげていきたいと思います。

今は、不安だらけの中だけでも、その不安に押しつぶされずに、頑張ります。この 1 年間、色々な事が起きるかもしれないけど頑張っていきます。

M さん(4 期生)

「新学年になって」

私は去年は本当にいろんな心配もたくさんありました。前の自分は弱かったと思います。だけど今は強いのので今年は勉強頑張りたいです。もっと日本語もスペイン語もちゃんと勉強したい。本気で頑張ります。私が今通っている学校は、いろんな人がいるんですけどその中にうるさい人達とまじめな人がいて私はうるさいグループがすごくいやなので私は今勉強も心も強くして、ひきずられないように頑張ります。せっかく定住外国人子ども奨学金に助けてもらっているのだから、はやく日本語能力試験 N1 を合格したいです。そしてスペイン語も英語検定の 2 級をめざして頑張ろうと思います。だからお金を貯めていきたいです。ありがとうございます。

Cさん(4期生)**「日本での4年間」**

2008年4月18日に日本に来ました。この4月18日にもう4年間になりました。その4年間のあいだは1回でもフィリピンに帰らなかったです。1回でもフィリピンに帰りたい、友だちに会いたい。だから、今年アルバイトをして、お金をためて、自分のお金を使って、フィリピンに帰ります。

日本での最初の1年間は日本語があまり勉強しなかったです。なぜか、その時フィリピンに帰ると思いましたが。2009年3月から日本語教室でボランティアの先生と一緒に日本語の勉強をしました。2009年9月からB中学校に入学しました。クラスメートは私にちょっとだけ関西弁を教えてくださいました。おもしろかったです。中学生活はとても楽しかったです。だから中学で卒業したら、泣きました。

今、もう高校2年生です。日本語の勉強をもっとがんばります。

Eさん(4期生)**「新学年について」**

高校2年生になって、もうすぐ1か月になります。高校2年生は国際クラスを選択しておもに英語を勉強するようになりました。来年の1か月のオーストラリアの修学旅行に向けて、担任の先生は伝えたいことは、全部英語で話している、それを聞き取れるのは、難しいです。この1年をかけて、先生の言っていることを全部聞き取れるようにしたいです。英検の2級もとりたいです。

選択授業で韓国語を選択しました。この1年で、先生と韓国語を選択しました。この一年で、先生と韓国語を使って、簡単な会話をしたいです。韓国語の検定をとりたいです。

今年は2年に1回のピアノの発表会があります。発表会にむけて、毎日ピアノを弾いて指を早く弾けるようにしたいです。

2年生になって、学校行事にも積極的に参加できるようにしたいです。

Oさん(5期生)**1) 自己紹介**

私がルーツを持つ国はベトナムです。私は、日本で生まれました。私の家族は母、私、弟、妹の4人家族です。私は、中学時代バスケットを2年ちょっとやっていた。私はいつも友達と仲良くしてたのしくバスケットをプレーしていました。

部活以外にも勉強面で私は毎週土曜日にボランティア教室にかよってがんばっていました。私は今とても英語を極めて3カ国語をしゃべれるようにして、がんばっています。

2) 高校に進学してどのようなことがしたいと考えていますか

私はとてもバスケットを続けたいと思っています。

しかし今は勉強して看護師になれるようにがんばっています。中学時代は学校のボランティアしかできなかったの、高校に進学して学校以外のボランティアもしたいです。

今後私は、看護師になるために英語だけでなく理科を好きになるように勉強していく計画を立てています。

3) 将来の夢

私の将来の夢は看護師になることです。私は高校卒業をして看護専門学校へ進学をして、看護師になることが私の目標です。今考えていることはまず、看護師に必要な教科を特にがんばろうと考えています。

Sさん(5期生)**1) 自己紹介**

去年7月31日に家族と一緒に日本へ来ました。家族は、私、母と妹、3人家族です。日本へ来たばかりのとき、知り合いがなくて、色々大変でした。そして8月から、YWCA学院で毎日日本語授業を受けるようになりました。YWCA学院の先生達に色々世話をしてくださいました。

私は中学校3年間委員長をしていました。先生からたくさん用事をたのまれて、色々大変でした。でも色々経験できてとても良かったと思います。

私はスポーツが苦手な勉強するのが好きです。

2) 高校に進学してどのようなことがしたいと考えていますか

私は外国人であるので、やはり国語と社会が理解しにくいと思います。私の中学校は、部活動がなかったので、高校で一度部活動をやってみたいと思います。でも一番大切なことは、学校の生活を慣れることで、慣れてから部活動をやりたいです。私は明るい性格でいつも沢山友達をつくりたいと思います。今週木曜と金曜に高校のオリエンテーション合宿という活動に参加しました。この活動を通して私はたくさん友達ができました。

これから、高校生活には色々大変なことがあるが、私は必ず頑張ろうと思っています。

3) 将来の夢

私は英語が得意なので、将来は英語の教師になりたいと思います。生徒に自分の知識を教えてあげたり、生徒と喜びと悲しみを分かち合ったり、生徒と一緒に面白い活動で頑張ったりすることを楽しみにしています。そして、私は世界旅行をしたいと思います。ですから今から頑張って夢を実現させたいと思います。

Nさん(5期生)

1) 自己紹介

フィリピンから来ましたNです。2010年3月に初めて日本に来ました。私の父は日本人で母の方はフィリピン人です。

日本に来た時に日本の学校で勉強するつもりはなかったけど自分の家族が日本で住んでいますので日本の中学校で勉強するようになりました。

初めて中学校に入った時はすごく大変でした。自分が日本語ができないこととまわりの人たちが英語できないことがすごく困ったことになりました。友だちを作ることができましたけど、話すことが難しかったです。

コミュニケーションをとることができなかつたために日本の人たちに自分の気持ちをつたえるのは、できませんでした。ふあんのことがふえたことがありました。その時期のことをわすれません。けどその時期があつたために本当の友だちをみつけることができました。KFCでの同じ外国人たちの子と話すことだけで安心しました。私みたいにがんばっている人たちをすることだけでもっとがんばりたいと思いました。

2) 高校に進学してどのようなことがしたいと考えていますか

高校に入っているいろんなことをやってみたいと思っています。部活を入ったりしたり、ボランティア活動にさんかしたいです。高校生活動が一番楽しい時期だと思いますので、友人関係も大事にしながら勉強で頑張りたいと思います。

3) 将来の夢

自分でも自分の夢をまだ分かりません。人にやくにたちたいと思うことが多いけど、ほうほうをまだみつけることができませんでした。私が大人になったら仕事をやりたくないです。好きなことをしているなら仕事になりません。「仕事」をするなら、自分とだれかのためにしたいです。

定住外国人子ども奨学金 イベント報告

定住外国人子ども奨学金では、収益を奨学金に充てることや PR を目的として、奨学生とともに様々なイベントに参加しています。ここではその活動についてご報告します。

第3回 KOBE カンタービレコンサート開催

2012 年 2 月 5 日、神戸市立地域人材支援センター(旧二葉小学校)にて、第 3 回 KOBE カンタービレコンサートを実施しました。コンサートの目的は、地域の諸団体の協力のもとでチャリティーコンサートを実施し、広く外国人の子どもの進学問題等について知って頂くことと、その収益を定住外国人子ども奨学金とすることです。開催にあたり、神戸市立地域人材支援センターを運営する NPO 法人ふたば、ほたる火コンサート協会の方々にご協力いただきました。

肌寒く天気の良い日が続いていましたが、コンサート当日は幸い好天に恵まれ、約 250 名の方々にお集まりいただきました。コンサートはリベリユールクインテッドの方々による木管五重奏で行いました。本格的なクラシック曲から懐かしい曲、子ども向けの楽しい曲まで盛りだくさんの内容となりました。

幕間には、奨学生も登壇し、日ごろの活動や学校生活についてしっかり報告しました。継続して参加していただいている方からは、「奨学生の成長が年々感じられるよい機会だ」、とのお声を頂いています。アンケートによると、コンサートは大変好評で、演奏への満足度も非常に高く大好評でした。

コンサートの準備等を通じて、地域で活動する様々な団体の皆さんとの繋がりも強くなり、今後の活動につながっていきそうです。

最終的には、当日の募金や広告も含めて約 65 万円の奨学金を集めることができました。皆さまご協力いただき誠にありがとうございました。

次回第 4 回のチャリティーコンサートは、時期と場所を変え 11 月 4 日(日)に「西宮市プレラホール」にて開催する予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。(K.K)

今年度も引き続き、募金箱設置にご協力いただきありがとうございます！

(順不同、2012 年 5 月 6 日現在)

FMわいわい、(財)神戸国際協力交流センター、神戸映画資料館、ほっとすてーしょん、神戸合同法律事務所、神戸市教職員組合、神戸市教育会館、兵庫県学校厚生会神戸支部、広東料理悠苑、甲南女子大学多文化コミュニケーション学科、(株)浜屋、尼崎市国際交流協会、南あわじ市国際交流協会、高砂市国際交流協会、タンカフェ、ひめじ発世界、神戸 YWCA、ベトナム料理メコン、インド料理チャルテ・チャルテ、南インドカフェダイニング チャルテチャルテ、マルヨネ 4 番館、チャオサイゴン、龍谷大学ボランティアセンター、ブラジリアーノ、民団西宮支部、焼き肉みなみ、韓国商工会議所、NPO 法人フオロ、佐用町商工会議所青年部、元祖とんかつカレーカツヤ

今後も引き続き、募金箱設置をお願いいただける団体・店舗を募集しております！

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

～今後の予定～

2012 年 5 月 20 日(日) 神戸まつりへ出店
 2012 年 6 月 3 日(日) 灘チャレンジに出店
 2012 年 7 月 20 日(金) 丸五ナイト屋台

～第4回 KOBE カンタービレコンサート開催決定！～

日 時 :2012 年 11 月 4 日(日) 13:00 開場 13:30 開演
 場 所 :西宮プレラホール
 チケット代 :前売り 2000 円、当日 2500 円
 出 演 者 :青山秀直(クラリネット)、宮本聖子(ピアノ)



s

奨学資金の寄付を受付中です

通信欄に「定住外国人子ども奨学金」とご明記の上、
郵便振替口座 00990-4-18945 神戸定住外国人支援センター
 までお願いいたします。

問い合わせ先 定住外国人子ども奨学金実行委員会
 〒653-0038 神戸市長田区若松町 4-4-10 アスタクエスタ北棟 502
 NPO 法人 神戸定住外国人支援センター(KFC) 気付
 TEL078-612-2402 FAX078-612-3052
 E-mail kfc@social-b.net Web <http://www.social-b.net/kfc/scholarship/>